

# 有機農産物流通事業者の課題解決に向けた モデル実証プロジェクト 結果報告

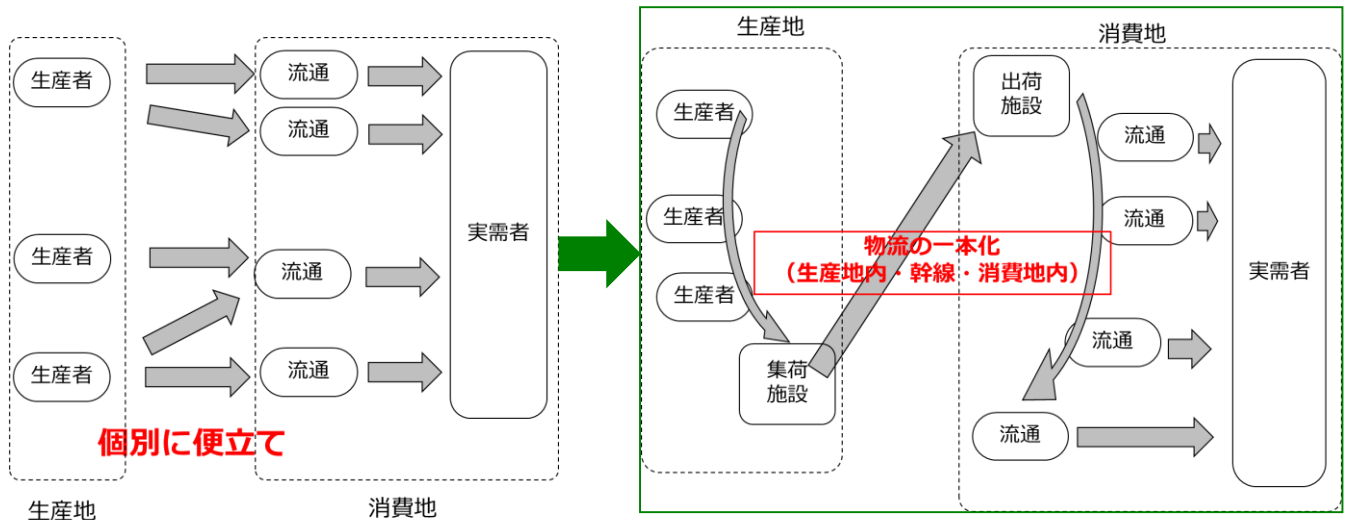
平成29年度農林水産省オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築事業  
(全国推進事業)のうち「物流効率化実証事業」

## ■背景と成果目標

有機農産物のマーケット拡大の阻害要因を考える勉強会「日本オーガニックフードシステム勉強会」で議論を重ねる中で、有機農産物格付けによりオーガニック1%に向けたプロジェクト発足を目指し、「日本オーガニック・エコ農産物物流協議会」を立ち上げる。

小口での流通が中心になり、物流コストが上昇するオーガニック・エコ農産物における課題解決を目指し、現状認識、課題を洗い出し、物流効率化の実証実験を実施。物流の一本化を試みることで、生産地から流通事業者の物流センター納品までの物流コスト2割削減を目指す。

現状 → 実証モデル



## ■事業の概要

- 生産者からの物流便を集約、共同化するとともに、地域の複数生産者が利用できる集荷センターを創設
  - 既存物流倉庫を活用するなど出荷先を集約、共同化
  - 既存物流倉庫から各流通事業者もしくは実需者への物流を集約、共同化
  - オーガニック・エコ農産物にかかる物流コストを削減
- 結果として生産地から流通事業者の物流センター納品までの物流コストを2割削減する。

## ■実施組織

日本オーガニック・エコ農産物物流協議会

(前身＝日本オーガニックフードシステム勉強会)

(一社)MOA自然農法文化事業団、(株)MOA商事、(株)オーガニックパートナーズ、(株)コープ有機、(株)自然農法共同販売機構、(株)ジーピーエス、生活クラブ連合会、らでいっしゅぼーや(株)、オイシックスドット大地(株)、東都生活協同組合、(株)ビオ・マーケット、(有)やさか共同農場

## ■実証のスケジュール

4～6月	検討・調査	検討会の開催および現地調査
7月	実証詳細の検討	検討会の開催
10、11月	実証①	島根実証試験(葉物)
11月	実証②	青森実証試験(根菜類)
11～12月	普及促進	事務局団体構成員による実証内容報告
1～2月	成果報告	検討会の開催及び成果報告

## ■実証の結果

	現状	実証実験後
島根県浜田市(品目:有機小松菜など) =1.76割削減 協力:やさか共同農場/ぐり〜んは〜と	・S社 クール便 ・島根→関東着 1480円	クール便 島根→関東着 1220円
青森県おいらせ町/八戸市(品目:有機にんじん) =7.2割削減 協力:青森南部有機生産組合/みちのく有機共同農場	・S社 クール便 青森→関東着 1000円	クール便 青森→関東着 274円

## ■実証の成果と課題

	見えてきたこと	課題
島根県	<ul style="list-style-type: none"> <li>各社荷受時の品質問題なし。</li> <li>産地生産者、消費地流通業者が共同することで物流費削減は可能。</li> <li>荷量を増やすことができれば、もっと安くなる可能性はある。</li> <li>他取引先との共同物流の可能性も見える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>産地は複数生産者へ集荷に課題がある。</li> <li>築地市場での受渡は、夏場に課題が残る(要検討)。</li> <li>流通中の温度も計測しておくべき。</li> <li>消費地の流通拠点へ産地より直接納品を探る必要がある。</li> </ul>
青森県	<ul style="list-style-type: none"> <li>各社荷受時の品質は良くなった。</li> <li>トラック12t車(冷蔵)に積載可能数から受注数をあわせた。</li> <li>12tチャーター便を活用して二産地の集荷を検討したが、集荷場所の道路事情で実現できなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同での集荷・保管は距離が離れていることもあり、実現はできなかった。</li> <li>12tに見合う数量調整を誰が行うのか?今回は流通業者間で調整した。</li> </ul>

### ■これまでのまとめ/物流効率化に向けて

- 関係者の実情をテーブルにのせて、時間をかけて、運送会社、生産品目、販売先等を整理していく必要がある。利害を侵さないように調整する。
- 産地での共有する意識の場が必要。
- 産地で共同して荷物をまとめる
- 産地における流通コストダウンの道筋が見えてきた。
- 消費受入地での共同し分化できる流通業者が確認できた。
- 既存の地方卸売市場を活用し、消費地におけるオーガニック農産物の拠点にしたい。